

---

## 岐阜県立岐阜高等学校

校 長 石田 達也  
学校住所 岐阜市大縄場3丁目1番地 電話 058-251-1234

---

- 1 会議の名称 第1回岐阜高等学校学校運営協議会
- 2 会議の構成 委 員 伊在井みどり 安江病院 院長  
高木 敏彦 岐阜県教育文化財団 理事長  
中村こず枝 岐阜市健康部長兼保健所長  
西津 貴久 岐阜大学 教授  
萩野 順子 本校PTA会員  
安田 洋一郎 本郷自治会副会長  
(敬称略 委員名は50音順)
- 学校側 石田 達也 校長  
寺倉 新一 事務部長  
森 敦士 教頭  
渡部 彰規 教頭  
杉山 秀謙 教務部長  
籠橋 美和子 生徒指導部長  
黒井 昌和 進路指導部長
- 3 会議の目的 「将来の日本や世界の様々な分野でリーダーとして活躍する人材の育成」等の観点から、岐阜高校の教育活動の在り方について、地域住民や保護者及び有識者などから幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 令和4年6月6日(月) 13:00~15:00 会議室  
委員4名(2名欠席) 学校側7名出席
- 5 会議の概要 (1) 学校運営協議会制度について  
(2) 会長、副会長選出  
(3) 令和4年度教育指導の重点及び学校経営計画について  
・各分掌からの説明  
(4) 委員からの意見・提言

### 【委員からの意見・提言】

- 意見1 (1) 観点別学習状況評価とは、誰が、誰を、どのように評価するのか。  
⇒教員が、生徒一人一人を、すべての科目で、3観点(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)について3段階で評価する。  
(2) 新学習指導要領に関して、「情報」の授業にはどのように対応するのか。  
⇒専任の教員を置き、2年次に授業を行う。大学入学共通テストへの対応から、3年次に「情報」の授業を追加して行うかは検討中。
- 意見2 (1) 部活動指導の外部委託はどのようになるのか。  
⇒現在、生徒引率もできる部活動指導員や、生徒引率はできないが、技術指導はできる特別活動支援員を置いて、教員の負担を減らすことができるようにしている。  
(2) 英語力習得にはどのように対応しているか。  
⇒学校内での学習のみならず、校外での課題解決型学習やプレゼンテーションの大会等に参加し、英語を使ってディスカッションすることを繰り返すことで英語力習得に努めている。

⇒本校の英語科授業ではALTがついている授業もあり、ほとんど英語で行われている。

- (3) 発達障がいに対応する通級指導が行われるのはどのような経緯があったのか。  
⇒県教委が岐阜地区と美濃地区で来年度から本格的に開始しようと計画したものである。必要とする生徒は各校に予想以上にいるようである。

意見3 (1) 最近、岐阜市は外国人との共生を打ち出している。本校では外国籍の生徒はいるのか。また、交換留学というようなかたちでの生徒の行き来はあるのか。  
⇒いわゆる外国人生徒入試があるので、これまでも本校には外国籍の生徒が在籍していたこともある。留学については、ここ2年間はコロナ禍で行われていなかったが、この夏以降、現2年次生の中で海外留学予定のものがある。

意見4 (1) 昨年度、子どもが本校を卒業したが、教員が第一志望をひたすら応援してくれたことに感謝している。

- (2) スクール・ポリシーのアドミッション・ポリシーの中に「奉仕の心をもって」とあるが、具体的にどのようなことを指しているのか。また、奉仕の心を高めるために、どのようなことをするのか。

⇒本校には、将来リーダー的な立場に立つことになる生徒が多いので、人の気持ちができる人物になってほしい。学校行事に一生懸命に取り組む生徒が多いので、それらの取組を通して人とかかわりを考える機会を作してほしい。

- (3) 部活動で、試合ができる人数にまで部員がそろわなかったとき、存続していけるのか。

⇒人数がそろわなくなったからといって、即募集停止になるわけではない。次年度の入部状況も勘案して検討していく。

⇒柔道部が3年次生引退後、1年次生男子が1人になるが、他校に出向いて合同練習を行うなど、活動の保証ができるよう考えている。

⇒他の部活についても、場合によっては、他校と合同チームを編成して大会に出場するという方法を考えることも将来的には必要になるのではないかと。

意見5 (1) 地域行事が行われなくなり、継続性という点から心配である。学校行事についても、規模を維持することは困難かもしれないが、継続して取り組む姿勢を続けてほしい。

意見6 (1) 志望大学について、生徒たちに早い段階で考える機会を作してほしいし、それを保護者に伝えてもらえると、親子で進路についていろいろと話すきっかけとなる。

## 6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会において、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・各委員からは、忌憚のない多くの意見・質問が得られた。特に、新たな観点別学習状況評価や部活動については関心も高く、学校側の考えを伝えることができ、大変貴重な機会となった。
- ・第2回では、授業の様子も見た上で協議する予定である。